



## 『人権破壊工場』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★☆☆
エロさ	★★★★★★
ストーリー性	★★★★☆☆
何度も	★★★★★★

### ■感想

『人権破壊工場』は、少女を攫って監禁し、性奴隷にするべく過酷な調教を課す施設を描く作品！

こんな最悪の施設がそれなりの規模で動いていて、性奴隷が普通に使われているであろう世界は相当末期的だと思われるが、フィクションだからこそその遠慮の無さで暴力の極みを見せてくれます。媚薬で薬漬けにされてしまうものの、女の子の肉体を破壊するような描写はなく、むしろソフトな責めのみで女の子の精神を破壊していくのがとても良いですね！

丁寧に調教していったり、時間をかけて尊厳を壊していく作品と違って、工場ならではの機械的な行為。効率というかスピードを追い求め不良品がある程度出ても良いという考え方に無慈悲さを感じます。

絶望好きや人間破壊好きなど少しコアな作品ですが初心者の方でも気軽に楽しめると思います♡

『人権破壊工場』を今すぐ立ち読み